



「いじめ防止」に向けて

副校長 中島 亮子

1月26日に、練馬文化センターにて、「練馬区いじめ防止実践事例発表会」が開催されました。11月に実施した「練馬区いじめ一掃取組月間」に行った取組を発表するものです。本校でもこの期間、各学級において、いじめ防止に関わる授業を行ったり、全児童が「いじめ標語」を作ったりしました。代表委員会は、児童朝会でいじめ防止を全校に呼びかける劇をしました。

そして、この度、「練馬区いじめ防止実践事例発表会」でこの代表委員会の取組が、【児童会・生徒会部門】で学校奨励賞をいただき、表彰されました。代表児童が事例発表会で大勢の参加者の皆様に対し発表を行いました。

（発表の一部から）

ぼくたち北原小学校の代表委員会では、毎月11月に全校児童に「いじめ防止」を呼びかける集会を行っています。今年は、だれも見かけたことがあるだろう場面を劇で提案し、全校のみんなでどうしたらよいかを考えることにしました。…（中略）…

ぼくは、いじめの劇をして全校児童に伝えられたことがあります。それは、人をいじめると心に深い傷を残してしまうということです。劇でも、いじめられた子が最後に「これからもこわい」ということを言っていました。その言葉が、みんなの心にひびいてくれたらな、と思いました。今後も、このようないじめのない素敵な北原小学校になるように、取組を続けていきたいと思えます。

この劇というのは、台本から子供たちが考えてつくったものです。上の発表で述べられているとおり、子供たちが実際に見たり体験したりしたことに基づいています。劇の台本の一部も紹介します。

- A やめなよ！
- B いやがってるじゃん。
- C うるさいな。
- D 全然いやがってないもん。
- E そうだよ。楽しいよな。
- F うん…。大丈夫だよ…。

ナレーター

みなさんは、勇気を出して止めたのに、なかなかやめてくれなかったとき、どうしますか。

Fさんは、最近、靴を隠されたり、けしごむがなくなったりしている。しかし、そのことを誰にも言えない…という設定です。この場面は、登校後、他の複数の子供たちが、挨拶をしながらFさんのランドセルを押し、Fさんが倒れてしまっているところです。周囲の子供たちもFさんが元気ないことに気付いています。

最後は、先生に周囲が伝えるという方法をとりました。

「みなさんだったら、どうしますか。」と劇の最後に、全校に投げ掛けて終わりました。

この劇も一つのきっかけとして、「困っている友達がいたら、手をさしのべてあげよう。」と思うことができるようになってほしいと願っています。また、2月は、「ふれあい月間」として、「いじめ」について考えさせる場を、つくっていきます。「友達は、私（僕）が困っていると助けてくれるよ。学校にいと安心だよ。」と一人一人が思うことができるよう、これからも教職員一同で子供たちにかかわってまいります。



2月の行事予定



日	曜	予 定
1日	日	
2日	月	委員会活動
3日	火	
4日	水	
5日	木	【5校時授業 13:50 下校】 安全指導
6日	金	【午前授業 (1, 2年)】 新1年生保護者説明会
7日	土	
8日	日	
9日	月	水曜時程
10日	火	親子清掃 (6年)
11日	水	建国記念日
12日	木	
13日	金	
14日	土	学校公開 球技大会 (5, 6年)
15日	日	
16日	月	クラブ活動 クラブ見学 (3年)
17日	火	
18日	水	【午前授業】
19日	木	水曜時程
20日	金	避難訓練
21日	土	
22日	日	
23日	月	クラブ活動
24日	火	
25日	水	情報モラル講習会 学校保健委員会
26日	木	お誕生日給食
27日	金	6年生を送る会 交流給食
28日	土	

卒業へ向けて

今月から、6年生の卒業へ向けての様々な取組が始まります。10日の6年生児童と保護者による親子清掃（校舎内の清掃、体育館のワックス掛け）、14日は6年生対5年生の球技大会、27日は「6年生を送る会」と交流給食（6年生が1年生から5年生までの教室へ行き給食と一緒に食べる）があります。

卒業へ向けて、在校生は6年生への感謝の気持ちを伝え、6年生は、5年生へ最高学年のバトンを引き渡していきます。



今月の生活目標

寒さに負けない生活をしよう

寒い日が続いています。校庭は凍結のために使えない日もあるのですが、休み時間は縄跳びや持久走、鬼ごっこなどを楽しんでいます。寒さに負けず元気に体を動かすことは、健康な体をつくるもととなります。しかし、中には、ポケットに手を入れて背中を丸めている児童も見かけます。背中を伸ばし、体調のよいときには外で元気に遊ぶよう声を掛けたり、休み時間、帰った後は手洗い・うがいを忘れないように呼び掛けたり、引き続き指導をしてまいります。

学校保健委員会～情報についての講演会 にお越しください。

2月25日に今年度第2回の学校保健委員会を開催いたします。学校保健委員会とは、学校における健康に関する課題を研究協議し、健康づくりの推進を図るために設置されているものです。校長、養護教諭、教職員、学校医、保護者代表等で構成されています。通常は、PTA 役員の方に御出席いただいています。

今回、情報教育アドバイザーの遠藤美季先生（ネット依存等についての著書がありになり、テレビ番組などにも出演なさっている）が講師としてお話しくださることになりました。演題は「大人の知らない子供たちのネット世界（ネットの危険性を知って安全にネットを使うための情報）」です。そこで、保護者の皆様にも広くお話を聞いていただきたいと考え、下記のとおり、学校保健委員会を拡大して開催いたします。詳細については、後日、お便りを配布いたします。多くの保護者の皆様に御参加いただきたくお願い申し上げます。（なお、同日、遠藤先生は、5、6年生の子供達にも SNS などについての指導をしてまいります。）

「あいさつ」運動に取り組みます

2月は今年度3回目の「ふれあい月間」です。今回は、挨拶について重点的に取り組みます。各学年で、挨拶をできるようにするための様々な取組を行います。例えば、「あいさつカード」を使ったり、朝、代表の児童が昇降口や門に立ち、挨拶をしたりすることを計画しています。どうぞ御家庭でも、この機会に挨拶について改めて意識していただくとありがたいです。御協力をお願いします。